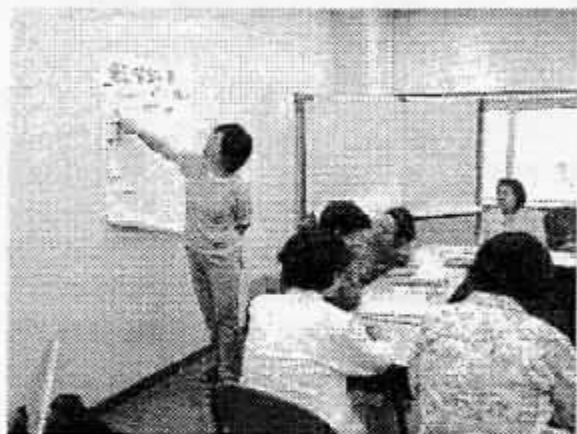


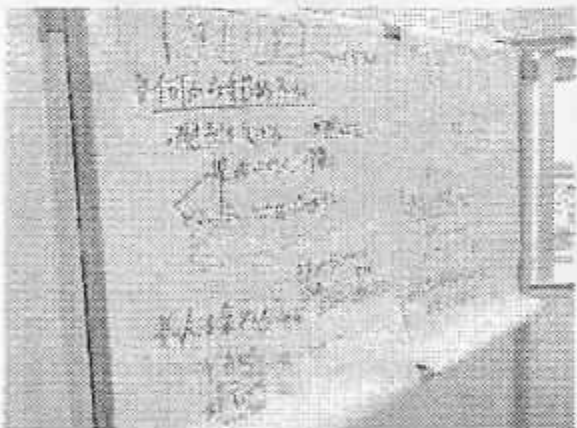
ニュースレター No.9

発行：2001年8月

◆雑木林塾が開校しました！



18名の参加者から得られた意見・提案カードをもとに話し合いを進めました。



話し合われた意見です。この意見をもとに今後の取り組みを検討していきます。

■お気づきですか？

数日涼しい日が続きましたが、まだまだ猛暑が続きそうなこの夏。子どもでなくても海や川の水辺に出かけたくありません。調布でも多摩川のワンドや野川（現在は水が少ないですが）で遊ぶ子どもたちの姿がよく見かけられます。

楽しく水辺で遊ぶことは、子どもたちにとって貴重なひと夏の体験ですが、毎年水難事故が起こっていることも事実です。なかよく楽しく安全にひと夏の思い出を。

7月28日(土)、調布の原風景のひとつである「武蔵野の雑木林」の復活を目指し、雑木林塾が開校されました。この雑木林塾は調布市自然環境保全計画（平成11年3月）に提案されている7つの推進策のうちの一つで、今年度より実施されています調布市基本計画にも位置付けられています。市の重点的な取り組みです。

この塾は通常の講座と運営方法が異なります。普通の講座の運営は、主催者（市など）が行いますが、この塾は参加する人が講座や実習などの内容を決めて運営を行っていきます。

開校式では、市域の地理や自然の概要についての話題提供、すでに市内で雑木林の維持に向けて活動している「入間・樹林の会」の事例が紹介され、雑木林塾準備会から目的やこれからの取り組みなどの提案があり、これらをもとに今後の進め方について話し合いました。

1時間にも及ぶ話し合いでは、参加者が記入した意見・提案カードをもとにどのようなことから取り組んでいくか、市域の現状を知る方法や参加者を集める方法、子どもへの呼びかけなどについて話し合われました。

実際に講義や実習が行われるのはもう少し先になりますが、多くの参加者で雑木林塾の運営を行っていきたいです。

※次回運営会議 8月23日(木)18:30～

調布市役所第6会議室(6F)

★これからの取り組みについて話し合います★

★どなたでも話し合いに参加できます★

一内容一

雑木林塾が開校しました！

調布市内での活動報告

連絡会議議事要旨

イベント情報

調布市内での活動報告!

環境モニター活動

7月21日、第2回目のガイドウォークを実施しました。参加者はモニターを含めて10名。調布の環境保全重点地区の深大寺地区と佐須地区の一部を3時間かけて歩き、国分寺崖線と谷戸地形、崖線の樹林や湧水などを見て回りながら、所々で生き物や草木、田畑などを観察しました。炎天下にも関わらず、道中いろいろな話題や会話が生まれ、参加者の皆さんの環境に対する意識や関心の高さを感じました。このガイドウォークが、今後の環境モニター並びに調布の環境関連活動へ結びついていくようにアプローチしていきたいです。今回のガイドウォークではアンケートをとったり、雑木林塾開校のチラシを配布しました。それが役立つのでは、と期待しています。

●次回連絡会 8月6日(月)18:30~

市役所第4会議室

成人学級 ねこじゃらし

7月14日(土)公開講座「夏の植物観察と竹細工」を開催しました。午前中かに山キャンプ場で竹筒を利用しての炊飯と竹の食器(箸、お椀、皿)作りに挑戦しました。午後は北部公民館に移動して竹とんぼと竹笛を作りました。とても暑い日でしたが、作る楽しみを再確認した有意義な1日でした。



入間・樹林の会

7/20(金 海の日) 9:30より現地調査

前回、観察された植物の種類等を再確認後、現地へ。今回は3名の植物名鑑定人が参加。自分の観察した株を再確認したいとの希望に基づいて検分しました。「〇〇が無くなって！」「あらこんなに大きくなって」など2ヵ月間の変化に驚きの声。株によって日照、通風の条件が異なり、その影響を実感しました。その後、地域センターに戻り将来像のことや作業計画について討議しました。常緑樹の伐採の意見には伐採の結果 草の成育が進むので補植の必要性があり穏やかに常緑樹に変えていくとよいとのことが指導して下さいている方からのアドバイスでした。続きは世話人会でも討議されます。

9/6(木)18:30~ どうぞ参加して下さい。

厳しい暑さの中でしたが大勢が参加され 今回初参加の方も。回を重ねるごとに活動基盤が固められていくようでうれしいです。



植物調査の様子

●次回世話人会 9月6日(水) 18:30~

市役所第4会議室

田んぼの学校「稲にアマガエルが鈴生り」

田んぼの稲は空梅雨の空から降り注ぐ太陽の光をいっぱい浴びて順調に育っています。今年は、アマガエルが豊作?で稲の葉にアマガエルが鈴生りです。脇の水路にもたくさんいるので、夏休みに入った子どもが捕っている姿をよく見ます。あまりにたくさんアマガエルなので、畦の草刈を少しサボっています。畦の草むらもアマガエルがいっぱいで、うっかり歩けません。カエル捕りに夢中になった子どもが畦を崩したり、稲を倒したり、困ったことだとは思いますが、今はしょうがないか。

(野川で遊ぶまちづくりの会 尾辻)

ホームページ <http://www.asahi-net.or.jp/~kp5y-ot/j/>



第9回連絡会議 議事要旨

●第9回連絡会議の議題

- ① プロジェクト等の情報交換
- ② 全体会に向けて
- ③ ニュースレター作成について

日時 平成13年7月18日(木)
18:30~20:30
場所 調布市役所6F 図書室
出席者 10名

◆連絡会議で話し合われた内容は…

1. プロジェクト等の情報交換

連絡会議はおもに情報交換の場として開催されています。このニュースレターの活動報告やイベント情報は、その時のものをまとめたものです。

2. 全体会に向けて

前回の連絡会議で、2月に実施する全体会で発表する提言をまとめていく作業日程について検討することとなった。事務局が作成した作業日程のイメージ(案)をもとに今後のスケジュール等について話し合った。

右表の作業日程のイメージ(案)について説明を行い、おおむね了承された。

- ・提言は連絡会議で課題やテーマを検討し、提言のたたき台を作成したのち、できるだけ多くの人から意見を集めるためのワークショップを開催する。
- ・次回連絡会議で課題抽出を行うためのミニワークショップを開催する。
- ・全体会で提案する内容に、調布の自然を守り生かすためにちょうふ環境市民懇談会をうまく活用することを盛りこむ。
- ・今後、様々な情報収集(調査や意見集め)や勉強会(検討会)を実施することになる。プロジェクトとして個別に対応するのではなく、ある程度は今行っているプロジェクトに集約して活動していく。
- ・新規プロジェクトを立ち上げる場合、新たな人材の確保が必要である。

■作業日程のイメージ(案)

日程	内容
2001年 8月16日(木)	課題抽出(ミニワークショップ)
2001年 9月	課題整理
2001年10月	ワークショップ(広く意見収集)
2001年11月	ワークショップまとめ
2001年12月	考察、提言づくり
2002年 1月	発表内容まとめ
2002年 2月	発表内容決定
2002年 2月23日(土)	全体会

3. ニュースレターの作成について

- ・以前より、情報の発信について、今の方法では不十分であるなどといった意見が聞かれた。
- ・この懇談会では、毎月ニュースレターを作成している。これをさらに活用して有効に情報の発信を行う。
- ・具体的には必要に応じ、懇談会参加者がイベント等で配布する。
- ・現在、環境保全課が印刷(8号は500部)、一部を郵送している。必要ならば環境保全課でまとまった部数を渡すことも可能である。
- ・今後、印刷部数や発送部数が増加することが予想される。必要に応じて、発送ボランティアの募集も検討していきたい。

■次回連絡会議の日程

8月16日(木) 18:30~調布市役所4F 第4会議室
課題抽出ワークショップを行います!どなたでも参加できます。

絵っせい：窓からの風景

窓からは風景と共にさまざまな音が耳に入ってきます。心地よくさせる音には、雨音、風のざわめきなどがあります。非常に不愉快な音には、オートバイのエンジンの連続する高音などがあります。鳥のさえずりにも様々なものがあります。以前は早朝にカッコウの鳴き声がきこえていましたが、ここ数年はほとんど聞くことができません。私も以前は、意識して鳥のさえずりを聞くことはありませんでしたが、この仕事が長くなるに連れて、この声はなんだろうかと考えるようになりました。忘れもしません、佐須に転居した最初のゴールデンウィークの夜中でした。「ホーホー」という声が窓の外から聞こえてきました。昔聞いたことのある声です。30年程前に夜の上ノ原公園で聞いた声に似ています。当時も種類はわかりませんでしたが、農業高校の小池さんに確かめたところアオバズクだとのことでした。その次の夜、布多天神を通りかかったところ、昨晚の声と同じ声が聞こえてきました。その夜はベッドに鳴き声は届きませんでした。どうやら市内の高い木を転々として、巣を決めているようです。今年は虎拍神社の林から声が聞こえてきませんでした。どこかで巣をつくっていればよいのですが、来年は窓の外から聞こえてくることを期待します。(小豆畑)



雪の深大寺山門

イベント情報

参加しませんか?

■ 凸凹山ワークショップ

～森はすずしい、みんな集まれ～ (雨天中止)

日 時：8月4日(土) 9:00～12:00
集合場所：凸凹山児童公園北側崖線緑地
持ち物：飲み物、お皿、お箸、筆記用具、軍手、
アルミホイル、ゴミ袋など
服 装：帽子、長袖シャツ、長ズボン
夏の植物や昆虫、わき水採などを計画しています。自然の
素材を使っているような遊びにチャレンジしよう!
(お問合せは、緑と公園課へ)

■ 野川・里山探検隊

～かに山キャンプ～ (雨天中止)

日 時：8月25日(土) 14時～26日(日) 11時
集合場所：深大寺自然広場 野草園前
対 象：野川・里山探検隊、「ユースター」配布対象者
持ち物：シュラフまたは毛布等、携帯用ライト、
マグカップ1、皿2、スプーン、割りばし、
ナイフ(ある人のみ)、米1合、食材費(子ども500円・大人800円)
(お申込み・お問合せは、環境保全課へ)

メンバー募集!

■ こどもエコクラブ ～エコ・クラブ説明会～

日 時：8月5日(日)
場 所：たづくり映像シアター
対 象：クラブ登録者・サポーター・参加希望者
問合せ：環境保全課

◆ 雑木林 ■ ～雑木林塾 準備会を開催します。～

日 時：8月23日(木) 18:30～
場 所：市役所 6階 第6会議室
対 象：市域の雑木林の保全活動に
興味、関心のある方
問合せ：環境保全課

その他の情報

■ リバースクール開校

テーマ：「多摩川ってどんな川？」
第1回「川での安全・危険」
8/25(土) 10時～16時 JR青梅駅集合
第2回「多摩川への親しみ」
9/16(日) 10時～16時 JR・小田急登戸駅集合
第3回「多摩川らしさ」
10/13(土) 10時～16時 JR羽村駅集合
第4回「海への入り口」
12/8(土) 10時～16時 京急小島新田駅集合
第5回「多摩川の自然は…」
2002/1/26(土) 10時～16時 JR小宮駅集合
定 員：15名(18歳以上)
参加費：10,000円(講座5回分)

■ 全国とんぼ市民サミット

日 時：8月4日(土)、5日(日)
会 場：市川市文化会館
参加費等：大会参加費(4日・5日) 1,000円
交流会(4日) 3,000円
昼食(4日・5日) 600円
問合せ：第12回全国とんぼサミット
千葉県市川大会実行委員会事務局
047-322-2733
時間：12:00～18:00 平日のみ

ちょうふ環境市民懇談会は、調布市内の自然環境を保全・改善・回復していくために、「話し合いの場や、活動の交流・支援、人材育成、啓発活動、情報の収集や発信」といった活動を、パートナーシップをもとに進めていくことを目的に設立されました。様々な環境保全活動にご協力いただけるボランティアを募集しています。連絡会議へ是非出席してください。

● 次回連絡会議 2001年8月16日(木) 市役所6階図書室 18:30～20:30 ●

お問合せ先：調布市環境部環境保全課 小豆畑・倉林 TEL0424-81-7086

発行：ちょうふ環境市民懇談会 E-mail: kankyouto@w2.city.chofu.tokyo.jp

自然環境の学習や保全に関する情報を募集しています。また、様々なお便りも募集しています。